

第2章 中国地方の将来像

第1節 中国地方の将来像

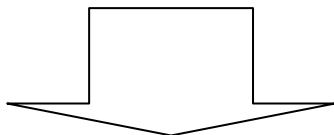
中国圏広域地方計画で設定された「地域の多様性を活かした交流・連携で、持続的に発展する中国圏」、「産業集積や地域資源を活かした新たな挑戦で、持続的に成長する中国圏」、「多彩な文化と自然を活かして、多様で豊かな生活を楽しめる中国圏」の3つの将来像を本計画においても将来像とします。これは、本計画が中国圏広域地方計画に掲げる将来像を社会資本整備の観点から実現しようとすることによるものです。

■中国地方の将来像

中国圏は、古来、大陸文化の橋渡し役を果たすなど、交流を通じて文化・産業の両面にわたり各地で様々な発展をしてきた。それを基盤とした新たな交流・連携により、中国圏全体の持続的発展を目指す。

また、ものづくりを中心とした高度な産業集積や、農林水産物、伝統技術、観光資源などの幅広い地域資源を有する中国圏において、そのポテンシャルを活かし、地球温暖化・エネルギー問題等の対応を含めた新たな挑戦により持続的な経済成長を目指す。

さらに、日本海や瀬戸内海、中国山地などの変化に富んだ自然の中で、中山間地域等と都市地域が一体的な生活圏を形成し、地域性に富む文化を育んできた中国圏において、多様で豊かな生活と仕事をともに楽しめる地域づくりを目指す。



1. 地域の多様性を活かした交流・連携で、持続的に発展する中国圏

2. 産業集積や地域資源を活かした新たな挑戦で、持続的に成長する中国圏

3. 多彩な文化と自然を活かして、多様で豊かな生活を楽しめる中国圏

将来像において横断的に持つべき視点

3つの将来像を実現するうえで、共通して持つべき視点を位置づけます。

- 多様な人材の育成・確保
- 低炭素・循環型の地域づくり
- 災害に強い国土・地域づくり
- 基幹的交通・情報通信ネットワークの形成
- 生活と産業の場を一体的に捉えた地域戦略